



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 野村不動産ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3231 URL http://www.nomura-re-hd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓掛 英二
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 上羽 健介 TEL 03-3348-8117
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		事業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	373,361	12.6	47,515	68.6	47,802	65.3	40,050	82.6	25,962	77.1
2020年3月期第3四半期	331,560	△5.5	28,183	△23.8	28,920	△22.6	21,935	△27.2	14,662	△28.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 26,681百万円 (48.4%) 2020年3月期第3四半期 17,984百万円 (△12.2%)

(注) 事業利益 = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	142.98	142.49
2020年3月期第3四半期	79.98	79.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,862,456	568,724	30.4
2020年3月期	1,801,273	565,120	30.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 565,684百万円 2020年3月期 550,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	40.00	-	40.00	80.00
2021年3月期	-	40.00	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		事業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	580,000	△14.3	71,000	△13.3	70,000	△15.5	59,000	△19.3	37,000	△24.3	203.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	193,015,101株	2020年3月期	192,875,301株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	11,361,713株	2020年3月期	11,367,181株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	181,581,205株	2020年3月期3Q	183,335,002株

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託が所有する当社株式（2021年3月期3Q1,962,549株、2020年3月期1,968,017株）が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託が所有する当社株式（2021年3月期3Q1,964,732株、2020年3月期3Q1,927,325株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 8「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、TDnetで2021年1月28日に開示し、同日、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	11
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	12
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(セグメント情報等)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高は373,361百万円(前年同期比41,800百万円、12.6%増)、営業利益は47,515百万円(同19,331百万円、68.6%増)、事業利益は47,802百万円(同18,881百万円、65.3%増)、経常利益は40,050百万円(同18,114百万円、82.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25,962百万円(同11,299百万円、77.1%増)となりました。

(注) 事業利益 = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

部門ごとの業績の概要は、以下のとおりであります。

(注) 1. 各部門の売上高は、部門間の内部売上高、振替高を含みます。

2. 端数処理の関係で合計数値があわない場合があります。

3. 第1四半期連結会計期間より以下のとおり報告セグメントの変更等を行っております。なお、2020年10月1日付で㈱ジオ・アカマツの商号を野村不動産コマース㈱に変更しております。

(報告セグメントの変更等)

「住宅部門」に区分していた野村不動産㈱にて所管する海外におけるマンションの開発・分譲事業、「都市開発部門」に区分していた野村不動産㈱にて所管する海外におけるオフィスビル等の開発・賃貸事業及びZEN PLAZA CO., LTDを「その他」の区分に変更しております。

また、NREG東芝不動産㈱について、2020年4月1日付で非支配株主が保有する株式の全てを取得し、完全子会社化するとともに、同社の完全子会社で「都市開発部門」に区分していたNREG東芝不動産ファシリティーズ㈱を消滅会社、「運営管理部門」に区分している野村不動産パートナーズ㈱を存続会社とする合併を行っております。なお、同日付けでNREG東芝不動産㈱の商号を野村不動産ビルディング㈱に変更しております。

これらに伴い、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度の数値については、上記区分の変更後及び会社合併後の部門の区分に基づいて作成しております。

<住宅部門>

当部門の売上高は129,417百万円(前年同期比36,104百万円、38.7%増)、事業利益2,194百万円(前年同四半期連結累計期間は事業損失7,989百万円)と、前第3四半期連結累計期間と比べ増収増益となりました。

これは主に、住宅分譲事業において、計上戸数が増加したこと、平均価格が上昇したこと、及び粗利益率が向上したことによるものであります。

住宅分譲事業において、1,585戸(前年同期比206戸増)を計上いたしました。なお、当連結会計年度の当初計上予定戸数は3,700戸でありましたが、今後の見通しを踏まえ3,650戸に修正いたしました。修正後の当連結会計年度の計上予定売上高に対する当第3四半期連結会計期間末における契約進捗率は99.3%となります。

また、当第3四半期連結会計期間末における契約済未計上残高は4,023戸(前年同期比727戸減)となっております。

なお、共同事業における戸数、売上高、契約残高については事業シェア按分で計算しております。

売上高等内訳

		前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		計上戸数	売上高 (百万円)	計上戸数	売上高 (百万円)	計上戸数	売上高 (百万円)
住宅 分譲	首都圏	1,027戸	61,034	1,439戸	103,275	3,448戸	225,349
	関西圏	321戸	16,169	84戸	5,020	690戸	36,149
	その他	30戸	1,163	62戸	3,337	600戸	32,878
	小計	1,379戸	78,367	1,585戸	111,632	4,739戸	294,376
	(うち戸建住宅)	(228戸)	(15,365)	(274戸)	(16,266)	(470戸)	(30,780)
収益不動産(注)		—	3,554	—	5,726	—	19,001
シニア・その他		—	11,391	—	12,058	—	20,588
合計		—	93,313	—	129,417	—	333,966

(注)不動産投資市場向けに開発・販売する賃貸住宅を指します。

住宅分譲 期末完成在庫数(販売中)

	前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	前連結会計年度末 (2020年3月31日)
首都圏	79戸	173戸	261戸
関西圏	12戸	37戸	5戸
その他	0戸	29戸	55戸
合計	92戸	239戸	321戸
(うち戸建住宅)	(23戸)	(18戸)	(22戸)

住宅分譲 期末完成在庫数(未販売)

	前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	前連結会計年度末 (2020年3月31日)
合計	27戸	190戸	187戸
(うち戸建住宅)	(7戸)	(11戸)	(3戸)

住宅分譲 契約済未計上残高

	前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)		前連結会計年度末 (2020年3月31日)	
	戸数	契約残高 (百万円)	戸数	契約残高 (百万円)	戸数	契約残高 (百万円)
首都圏	3,514戸	247,804	2,839戸	209,201	2,067戸	154,938
関西圏	560戸	30,996	437戸	23,526	248戸	14,097
その他	675戸	37,816	746戸	39,370	295戸	17,039
合計	4,750戸	316,617	4,023戸	272,097	2,611戸	186,075
(うち戸建住宅)	(195戸)	(12,976)	(148戸)	(9,439)	(60戸)	(3,604)

＜都市開発部門＞

当部門の売上高は153,248百万円（前年同期比8,589百万円、5.9%増）、事業利益32,550百万円（同7,825百万円、31.7%増）と、前第3四半期連結累計期間と比べ増収増益となりました。

これは主に、新型コロナウイルス感染症の影響で、賃貸（商業施設）事業及びフィットネス事業における収入が減少した一方、収益不動産事業において、物件売却収入が増加したことによるものであります。

売上高内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
賃貸（オフィス）	36,485	35,588	48,562
賃貸（商業施設）	9,798	7,915	12,910
賃貸（その他）	6,190	4,361	8,375
収益不動産（売却） (注)	62,729	85,207	106,816
収益不動産（賃貸） (注)	5,279	8,807	7,037
フィットネス	12,862	8,201	15,757
その他	11,314	3,165	12,674
合計	144,658	153,248	212,133

(注)不動産投資市場向けに開発・販売するオフィスビル・商業施設・物流施設を指します。

賃貸床面積

	前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	前連結会計年度末 (2020年3月31日)
オフィス	781,996㎡	762,110㎡	768,310㎡
商業施設	171,877㎡	122,068㎡	145,136㎡
合計	953,872㎡	884,178㎡	913,446㎡

空室率（オフィス・商業施設）

前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	前連結会計年度末 (2020年3月31日)
3.9%	4.6%	4.0%

＜資産運用部門＞

当部門の売上高は9,839百万円（前年同期比774百万円、8.5%増）、事業利益6,275百万円（同857百万円、15.8%増）と、前第3四半期連結累計期間と比べ増収増益となりました。

これは主に、国内運用会社において運用資産残高が増加したことによるものであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	9,064	9,839	12,059

運用資産残高

(単位:百万円)

		前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	前連結会計年度末 (2020年3月31日)
国内運用会社	REIT	1,308,255	1,409,564	1,367,758
	私募ファンド等	122,400	137,486	130,211
海外運用会社		282,252	267,468	300,614
合計		1,712,908	1,814,520	1,798,583

<仲介・CRE部門>

当部門の売上高は27,320百万円(前年同期比228百万円、0.8%増)、事業利益5,485百万円(同549百万円、11.1%増)と、前第3四半期連結累計期間と比べ増収増益となりました。

これは主に、新築受託販売事業における手数料収入が増加したこと、及び売買仲介事業におけるホールセール取扱件数及び取扱高が増加したこと等によるものであります。

売上高内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売買仲介	25,158	24,509	35,156
(リテール)	(17,390)	(16,257)	(24,017)
(ホールセール)	(7,767)	(8,251)	(11,138)
その他	1,933	2,811	3,954
合計	27,092	27,320	39,110

売買仲介取扱件数・取扱高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
取扱件数(件)	6,948	6,725	9,515
取扱高(百万円)	643,494	644,467	872,337

<運営管理部門>

当部門の売上高は66,936百万円(前年同期比△3,441百万円、4.9%減)、事業利益5,287百万円(同△457百万円、8.0%減)と、前第3四半期連結累計期間と比べ減収減益となりました。

売上高内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
運営管理	41,495	42,444	55,530
受注工事	24,943	20,285	37,327
その他	3,939	4,206	5,417
合計	70,378	66,936	98,274

管理受託数

	前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	前連結会計年度末 (2020年3月31日)
ビル等管理件数（件）	792	793	786
住宅管理戸数（戸）	177,717	182,206	182,259

<その他>

売上高は1,689百万円（前年同期比1,115百万円、194.2%増）、事業損失651百万円（前年同四半期連結累計期間は事業損失1,206百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位: 百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)	増減額	増減率
総資産	1,801,273	1,862,456	61,182	3.4%
総負債	1,236,153	1,293,732	57,578	4.7%
純資産	565,120	568,724	3,603	0.6%
自己資本比率	30.5%	30.4%	—	—

総資産は1,862,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ61,182百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金(34,246百万円減)並びに流動資産のその他に含まれる前渡金(10,875百万円減)が減少した一方で、たな卸資産(89,356百万円増)及び投資有価証券(20,305百万円増)が増加したことによるものであります。

総負債は1,293,732百万円となり、前連結会計年度末に比べ57,578百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金(67,318百万円減)が減少した一方で、有利子負債(159,000百万円増)が増加したことによるものであります。

純資産は568,724百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,603百万円増加いたしました。これは主に、非支配株主持分(11,551百万円減)が減少した一方で、利益剰余金(11,279百万円増)及び資本剰余金(3,277百万円増)が増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率については、30.4%(前連結会計年度末比0.2ポイント減)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は43,164百万円となり、前連結会計年度末と比べ、34,447百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、128,935百万円(前年同期比12,595百万円減)の資金の減少となりました。これは主に、たな卸資産の増加及び仕入債務の減少があったことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、41,051百万円(同17,966百万円減)の資金の減少となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得、並びに投資有価証券の取得による支出があったことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、135,647百万円(同59,497百万円増)の資金の増加となりました。これは主に、長期借入れ及び社債の発行による資金調達を行ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績については、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、今後の見通しを精査した結果、2020年7月29日に公表した数値を以下のとおり変更いたします。

<連結>

2021年3月期の連結業績については、売上高580,000百万円、営業利益71,000百万円、事業利益70,000百万円、経常利益59,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益37,000百万円を見込んでおります。

なお、前回公表の連結業績予想との差異は以下のとおりであります。

	売上高	営業利益	事業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	600,000	61,000	60,000	49,000	31,000	170 76
今回修正予想 (B)	580,000	71,000	70,000	59,000	37,000	203 90
増減額 (B - A)	△20,000	10,000	10,000	10,000	6,000	—
増減率 (%)	△3.3%	16.4%	16.7%	20.4%	19.4%	—
前期実績	676,495	81,905	82,833	73,077	48,886	267 21

<部門別>

2021年3月期の部門別の見通しについては、以下のとおりであります。

売上高 (単位：百万円)				事業利益 (単位：百万円)			
	前回公表予想	今回修正予想	増減額		前回公表予想	今回修正予想	増減額
住宅	290,000	270,000	△20,000	住宅	18,000	21,000	3,000
都市開発	190,000	180,000	△10,000	都市開発	32,000	33,500	1,500
資産運用	12,000	12,000	—	資産運用	7,000	7,000	—
仲介・CRE	34,000	38,000	4,000	仲介・CRE	4,000	7,500	3,500
運営管理	95,000	97,000	2,000	運営管理	7,000	8,000	1,000
その他	1,000	2,000	1,000	その他	△3,000	△2,500	500
調整額	△22,000	△19,000	3,000	調整額	△5,000	△4,500	500
合計	600,000	580,000	△20,000	合計	60,000	70,000	10,000

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,401	44,155
受取手形及び売掛金	25,359	17,173
販売用不動産	234,973	241,574
仕掛販売用不動産	298,787	371,888
開発用不動産	180,358	189,878
営業エクイティ投資	30,983	28,806
その他	57,882	50,924
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	906,726	944,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	206,958	216,604
土地	526,809	524,597
その他(純額)	22,553	21,148
有形固定資産合計	756,321	762,349
無形固定資産	20,223	18,358
投資その他の資産		
投資有価証券	58,952	79,257
敷金及び保証金	27,999	27,832
繰延税金資産	22,696	22,003
その他	8,354	8,275
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	118,003	137,368
固定資産合計	894,547	918,076
資産合計	1,801,273	1,862,456

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,197	26,879
短期借入金	72,000	80,500
コマーシャル・ペーパー	—	20,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	19,476	6,885
預り金	35,564	15,437
賞与引当金	8,410	4,547
役員賞与引当金	473	364
事業整理損失引当金	19	14
その他	51,927	55,553
流動負債合計	302,068	230,182
固定負債		
社債	120,000	150,000
長期借入金	658,000	758,500
受入敷金保証金	62,392	62,202
繰延税金負債	61,389	60,361
再評価に係る繰延税金負債	3,900	3,900
株式給付引当金	1,541	2,184
退職給付に係る負債	18,705	18,123
その他	8,157	8,279
固定負債合計	934,084	1,063,550
負債合計	1,236,153	1,293,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	117,822	117,953
資本剰余金	111,065	114,343
利益剰余金	342,081	353,361
自己株式	△27,339	△27,327
株主資本合計	543,630	558,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,915	4,965
繰延ヘッジ損益	1,044	△337
土地再評価差額金	7,860	7,860
為替換算調整勘定	△1,322	△1,651
退職給付に係る調整累計額	△3,950	△3,483
その他の包括利益累計額合計	6,547	7,353
新株予約権	1,850	1,499
非支配株主持分	13,091	1,539
純資産合計	565,120	568,724
負債純資産合計	1,801,273	1,862,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益	331,560	373,361
営業原価	228,509	251,203
営業総利益	103,051	122,157
販売費及び一般管理費	74,867	74,641
営業利益	28,183	47,515
営業外収益		
受取利息	43	70
受取配当金	69	59
持分法による投資利益	280	—
固定資産売却益	—	96
解約精算金	398	—
投資有価証券売却益	102	—
新株予約権戻入益	29	123
その他	178	247
営業外収益合計	1,102	597
営業外費用		
支払利息	6,584	6,818
持分法による投資損失	—	181
その他	766	1,062
営業外費用合計	7,350	8,062
経常利益	21,935	40,050
特別利益		
雇用調整助成金	—	548
固定資産売却益	393	—
特別利益合計	393	548
特別損失		
減損損失	—	331
新型コロナウイルス感染症による損失	—	1,715
建替関連損失	241	—
特別損失合計	241	2,047
税金等調整前四半期純利益	22,088	38,552
法人税、住民税及び事業税	8,834	13,478
法人税等調整額	△1,972	△891
法人税等合計	6,861	12,587
四半期純利益	15,227	25,964
非支配株主に帰属する四半期純利益	564	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,662	25,962

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	15,227	25,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,624	2,048
繰延ヘッジ損益	△305	△1,381
土地再評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	△515	△569
退職給付に係る調整額	168	466
持分法適用会社に対する持分相当額	△214	152
その他の包括利益合計	2,757	717
四半期包括利益	17,984	26,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,512	26,768
非支配株主に係る四半期包括利益	472	△86

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	22,088	38,552
減価償却費	14,735	14,892
持分法による投資損益(△は益)	△280	181
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△5	△4
転貸事業損失引当金の増減額(△は減少)	△12	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△283	△581
受取利息及び受取配当金	△113	△130
支払利息	6,584	6,818
売上債権の増減額(△は増加)	11,982	8,160
たな卸資産の増減額(△は増加)	△88,533	△89,356
営業エクイティ投資の増減額(△は増加)	△13,558	2,176
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,804	△67,287
預り金の増減額(△は減少)	△11,443	△20,126
その他	△4,611	8,858
小計	△93,259	△97,845
利息及び配当金の受取額	304	260
利息の支払額	△5,542	△5,882
法人税等の支払額	△17,843	△25,468
営業活動によるキャッシュ・フロー	△116,340	△128,935
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△15,383	△18,892
投資有価証券の売却及び清算による収入	833	71
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,464	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△85	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,518	△39,840
有形及び無形固定資産の売却による収入	7,819	18,166
敷金及び保証金の差入による支出	△1,642	△1,128
敷金及び保証金の回収による収入	976	1,504
受入敷金保証金の返還による支出	△2,105	△4,741
受入敷金保証金の受入による収入	3,114	3,743
その他	△629	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,085	△41,051
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	82,000	15,000
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	37,000	20,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△174	△192
長期借入れによる収入	7,500	133,000
長期借入金の返済による支出	△29,500	△39,000
株式の発行による収入	319	18
社債の発行による収入	—	39,801
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の売却による収入	22	11
自己株式の取得による支出	△6,518	—
配当金の支払額	△14,375	△14,682
非支配株主への配当金の支払額	△122	△82
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△8,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,150	135,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	△128	△107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△63,404	△34,447
現金及び現金同等物の期首残高	118,330	77,611
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,926	43,164

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	都市開発 事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	92,768	141,887	9,064	26,684	60,581	330,986	574	331,560	—	331,560
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	545	2,771	0	407	9,796	13,520	0	13,520	△13,520	—
計	93,313	144,658	9,064	27,092	70,378	344,507	574	345,081	△13,520	331,560
営業利益 (注) 3	△7,983	24,487	5,195	4,935	5,674	32,310	△1,419	30,890	△2,707	28,183
持分法投資損益 (注) 3	△5	32	—	—	48	74	205	280	—	280
企業買収に伴い 発生する無形固 定資産の償却費 (注) 3	—	205	221	—	21	448	7	456	—	456
セグメント損益 (事業損益) (注) 3	△7,989	24,724	5,417	4,935	5,745	32,833	△1,206	31,627	△2,707	28,920

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損益(事業損益)の調整額△2,707百万円には、セグメント間取引消去1,550百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,257百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益(事業損益) = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	都市開発 事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	128,915	149,127	9,839	25,652	58,137	371,672	1,688	373,361	—	373,361
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	502	4,120	—	1,668	8,798	15,089	0	15,090	△15,090	—
計	129,417	153,248	9,839	27,320	66,936	386,762	1,689	388,451	△15,090	373,361
営業利益 (注) 3	2,212	32,287	6,057	5,485	5,163	51,206	△351	50,855	△3,339	47,515
持分法投資損益 (注) 3	△18	57	—	—	102	141	△322	△181	—	△181
企業買収に伴い 発生する無形固 定資産の償却費 (注) 3	—	205	218	—	21	445	22	468	—	468
セグメント損益 (事業損益) (注) 3	2,194	32,550	6,275	5,485	5,287	51,793	△651	51,142	△3,339	47,802

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損益(事業損益)の調整額△3,339百万円には、セグメント間取引消去1,608百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,948百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益(事業損益) = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織体制の見直しに伴い、「都市開発部門」に区分しておりましたNREG東芝不動産ファシリティーズ(株)は、2020年4月1日付で、当社の連結子会社で「運営管理部門」に区分される野村不動産パートナーズ(株)を存続会社とする吸収合併により消滅しております。また、「住宅部門」に区分していた野村不動産(株)にて所管する海外におけるマンションの開発・分譲事業、「都市開発部門」に区分していた野村不動産(株)にて所管する海外におけるオフィスビル等の開発・賃貸事業及びZEN PLAZA CO., LTD等を「その他」の区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	住宅事業	都市開発事業	資産運用事業	仲介・CRE事業	運営管理事業	合計
減損損失	—	331	—	—	—	331